

## 就労継続支援 A 型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	M O C A	
人員配置区分	1. I 型 (7.5 : 1)	2. II 型 (10 : 1)
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし (経過措置対象)	
評価点の公表	インターネット利用	(公表場所) みるくるちっこ「就労継続支援 A 型 M O C A ・就労継続支援 B 型 M O R E」 (URL) <a href="https://mirukuru-chiggo.com/moca-more/">https://mirukuru-chiggo.com/moca-more/</a>
	その他	

- 注 1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法 (令和 3 年厚生労働省告示第 88 号) に基づき評価点を算出すること。  
 なお、別添「就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)」も併せて提出すること。
- 注 2 評価点区分「なし (経過措置対象)」は、指定を受けてから 1 年度間を経過していない事業所が選択する。
- 注 3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所の URL 等を、その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。  
 なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	MOCA
住所	福岡県久留米市青峰 2 丁目 1-3
電話番号	0942-65-5178

事業所番号	4012701233
管理者名	中村 美枝子
対象年度	令和 6 年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		-20 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	○	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		5 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		4 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		○	10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している			
1事例以上ある場合:10点			

(VI) 経営改善計画		○	0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。			
期限内に提出していない場合:-50点			

(VII) 利用者の知識・能力向上		○	10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。			
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	60 点 / 200点
----	----------------

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	32,937	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,204	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	7,025,490	円	利用者に支払った賞金総額	37,090,307	円	収支	▲30,064,817	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	9,301,064	円	利用者に支払った賞金総額	37,596,290	円	収支	▲28,295,226	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,664,316	円	利用者に支払った賞金総額	32,904,454	円	収支	▲22,240,138	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 障害者虐待防止研修(久留米市出前講座)	
研修講師 重永眞伯氏(久留米市障害者福祉課)	
実施日・受講者数 令和6年9月18日 9人	

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 久留米市立久留米特別支援学校	
実施日/参加者数 R6.6.3～6.14 1人	

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 いちば de マルシェ	
主催者名 久留米中央卸売市場	
日時 令和6年10月19日など(毎月第3土曜日)	
内容 自主商品販売。自主商品注文受付、引き渡し。リサイクル品販売。	

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 令和6年4月1日	
人事評価制度の対象職員数 13名	
うち昇給・昇格を行った者 12名	
当該人事評価制度の周知方法 掲示	

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 令和5年9月1日～	
就業時間 9:30～15:00	
職務内容 生活支援員(ｼﾝｸﾞﾙ製品制作指導)、事務支援員(申請書類作成支援)など。	

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	


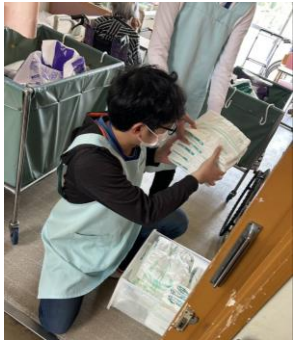

## (Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※受理日 令和6年6月28日	

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	MOCA	事業所番号	4012701233
住 所	福岡県久留米市青峰 2 丁目 1 - 3	管理者名	中村 美枝子
電話番号	0 9 4 2 - 6 5 - 5 1 7 8	対象年度	令和 6 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホーム内の清掃、屋外の草取。</li> <li>・居室内での尿取りパットの配布。</li> </ul>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>   
<p>&lt;目的&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域に密着した施設との連携。</li> <li>2. 介護施設内での作業経験を積む。</li> <li>3. 周囲に気を配りながらの作業体験。</li> </ol>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作業ベースが上がり、企業から求められている作業水準に近づいている。</li> <li>○ 特別養護老人施設の利用者さんやスタッフさんとのコミュニケーションがスムーズに行なえるようになってきている。</li> </ul>	

## 連携先の企業等の意見または評価

評価：職員・入所者に対する挨拶もきちんとできており、依頼している仕事も丁寧に対応されている。

課題：感染症によりクラスター発生時のルール等を具体的に決める必要がある。

連携先企業名	特別養護老人ホーム唐孔雀園	担当者名	事務局長 古賀
--------	---------------	------	---------

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	MOCA	事業所番号	4012701233
住 所	福岡県久留米市青峰 2 丁目 1 - 3	管理者名	中村 美枝子
電話番号	0 9 4 2 - 6 5 - 5 1 7 8	対象年度	令和 6 年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>以下の作業を行なう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ いちごの「球出し（実に日が当たるように位置を調整）」。</li> <li>○ 「下葉かぎ（下部にある枯葉の除去）」。</li> <li>○ 「葉よけ（実に日が当たるのを妨げている葉をよける）」。</li> </ul>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>   
<p>&lt;目的&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 屋外作業による体力作り。</li> <li>2. 地元企業とのつながりを持ち、利用者さんの一般就労につなげる。</li> <li>3. 作業を通じての作業への適応力と能力の向上、知識の取得。</li> <li>4. 一般就労において求められる作業水準の体験。</li> </ol>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業に従事した利用者さんの体力が向上した。</li> <li>2. 従事した利用者さんが農業への興味を持ち、農業関係の一般就労への意欲が高まりました。</li> <li>3. 「一般企業が求めている作業水準が想像以上に高い」と思った利用者さんがいます。</li> </ol>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作業に来てもらって助かっているけれど、作業ペースがもう少し上げられればいいです。</li> <li>○ 個々の障害特性に合わせてパニックなどにならないような指示の仕方の工夫が必要だと思いました。</li> <li>○ 農福連携は継続して実施したいと考えています。</li> </ul>	
連携先企業（担当者）	ICHIGORO 山下 晶広

## 利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>【Aさん】 一般企業が求める作業水準が高いと思った。</li> <li>【Bさん】 まだまだ経験や勉強が必要だと感じた。</li> <li>【Cさん】 農業の楽しさがわかった。</li> <li>【Dさん】 農業関係への一般就労をしたいと思った。</li> </ul>
---

就労継続支援 B 型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	M O R E			
基本報酬区分	<input checked="" type="radio"/> I (6:1) ・ II (7.5:1) ・ III (10:1)			
	I ~ III の場合は、工賃向上計画を作成している必要がある。			
	<input type="radio"/> IV (6:1) ・ <input type="radio"/> V (7.5:1) ・ <input type="radio"/> VI (10:1)			
定員区分	<input checked="" type="radio"/> 1 21人以上40人以下 <input type="radio"/> 2 41人以上60人以下 <input type="radio"/> 3 61人以上80人以下 <input type="radio"/> 4 81人以上 <input type="radio"/> 5 20人以下	平均工賃月額区分	<input type="radio"/> 1 平均工賃月額が4万5千円以上 <input type="radio"/> 2 平均工賃月額が3万5千円以上4万5千円未満 <input type="radio"/> 3 平均工賃月額が3万円以上3万5千円未満 <input type="radio"/> 4 平均工賃月額が2万5千円以上3万円未満 <input type="radio"/> 5 平均工賃月額が2万円以上2万5千円未満 <input type="radio"/> 6 平均工賃月額が1万5千円以上2万円未満 <input type="radio"/> 7 平均工賃月額が1万円以上1万5千円未満 <input checked="" type="radio"/> 8 平均工賃月額が1万円未満 <input type="radio"/> 9 なし（経過措置対象）	
	開設区分		<input type="radio"/> 1 新規開設後1年度以上経過 <input type="radio"/> 2 新規開設後半年以上経過 <input checked="" type="radio"/> 3 新規開設後半年未満	
【 I ~ III 】 令和 5 年度の工賃支払対象者数・支払工賃額の状況	延べ利用者数	開所日数	支払工賃総額	
	4月	人	日	円
	5月	人	日	円
	6月	人	日	円
	7月	人	日	円
	8月	人	日	円
	9月	人	日	円
	10月	人	日	円
	11月	人	日	円
	12月	人	日	円
	1月	人	日	円
	2月	人	日	円
	3月	人	日	円
	合計	0 人	0 日	0 円
		開所日1日当たりの平均利用者数 0 人		
		一人当たりの平均工賃月額① 0 円		
		【計算式】 工賃総額 ÷ 1日当たりの平均利用者数 ÷ 12月 重度障害者支援加算（Ⅰ）を算定している場合（①+2,000円） 2000 円		
【 IV ~ VI 】	ピアサポーターの配置	有	無	

注 1 平均工賃月額の算定にあたり、通常の事業所に雇用されている利用者であって、当該事業所での就労に必要な知識及び能力の向上のための支援を一時的に受ける者については、前年度の延べ利用者数から除外するとともに、当該利用者に支払った工賃を除外してください。

注 2 「工賃向上計画」とは、県が作成した工賃向上計画に基づき各事業所が作成したものです。

注 3 重度者支援体制加算（Ⅰ）を算定している場合は、平均工賃月額に 2 千円を加えてください。

注 4 平均工賃月額区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから 1 年度を経過していない事業所が選択となります（そのほか開設後一定期間を経過した事業所の届出については、留意事項通知の該当部分を参照すること）。

注 5 人員配置の変更に伴う区分変更以外の区分の変更については、当該年度中は原則として想定していません。

注 6 就労継続支援 B 型サービス費（Ⅲ）又は就労継続支援 B 型サービス費（Ⅳ）を算定する場合は、ピアサポーターの配置の有無を記載すること。なお、ピアサポーターを配置している場合は、別添「ピアサポーター等の配置に関する届出書」を提出すること。